

機関横断情報通信システム：X-ICS

Cross-Agency Information and Communication System

大規模災害時に、災害実動機関（自衛隊・消防・警察・海上保安庁・DMAT・TEC-FORCE等）同士の情報共有に利用する情報通信システムを研究開発



戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）

スマート防災ネットワークの構築

サブ課題C：災害実動機関における組織横断の情報共有・活用

課題設定の裏付け

状況が正しく伝わらず、
応援の規模/資機材の
正確な投入が困難



現地合同調整所
に行かないと調整が不可

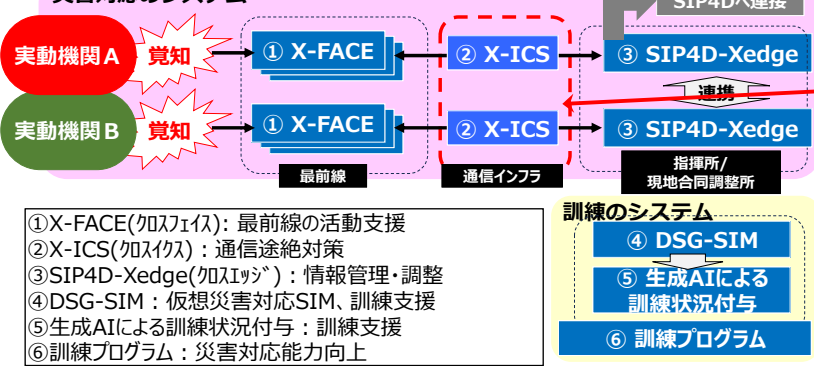


手書きメモ/口頭伝達のため、
ヌケ・モレの可能性



達成目標と研究開発等の内容

災害対応のシステム



システム間
をつなぐ
ネットワー
ク部分を
NICTが担当

◆最前線における情報入力負担軽減⇒ 適切な応援要請

◆現地合同調整所の支援⇒ 効果的な調整

◆二次災害防止情報の円滑な共有⇒ 安全な活動

共同研究機関：
防災科学技術研究
所、芝浦工業大学、
ATR、エーアイ

機関横断情報通信システム（X-ICS）の特長

- 複数の公衆通信網を束ねて容量を最大化し、広域での情報共有を可能とします。
- 公衆通信が利用できない状況下でも、可搬ノードを持ち運ぶことで、同ノード間でバケツリレー式に情報を蓄積・運搬・共有し、現場での情報共有を実現します。

切れない技術

公衆網途絶地域内でも情報共有

